

自動車関連情報の利活用についてのアンケート調査結果概要

デロイトトーマツ コンサルティング株式会社

アンケート結果概要について

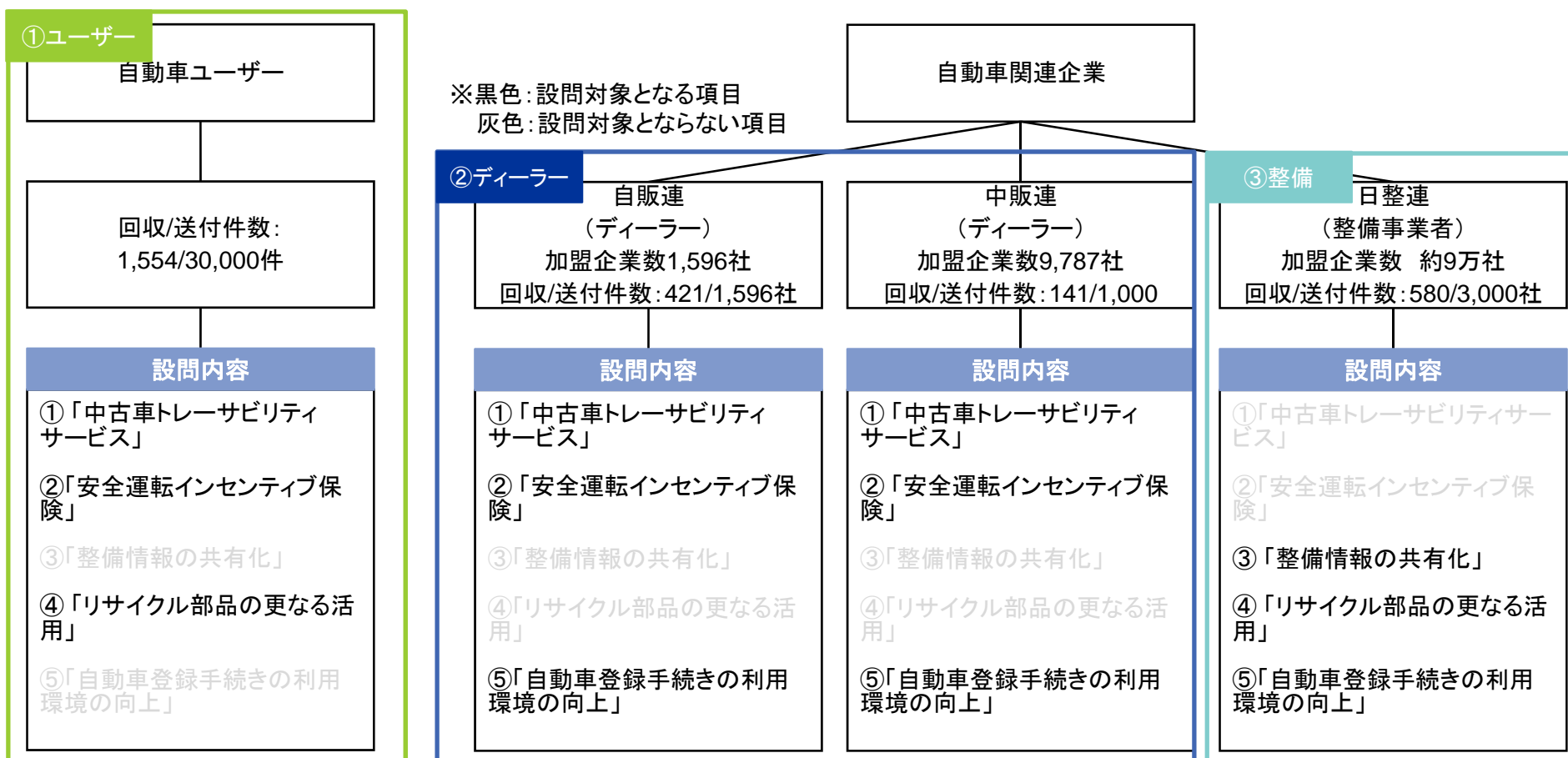
構成

I-1. アンケート調査手法	3p
II-1. 「中古車トレーサビリティサービス」	5p
2. 「安全運転インセンティブ保険」	12p
3. 「整備情報の共有化」	18p
4. 「リサイクル部品の更なる活用」	21p
5. 「自動車登録手続きの利用環境の向上」	26p

I - 1. アンケート調査手法

アンケート調査手法

- 調査手法: Webによるアンケート調査
- 調査期間: ユーザーアンケート3/18~ 法人アンケート3/15~
- 第2回検討会の海外調査結果を踏まえ、事例のあった①「中古車トレーサビリティサービス」②「安全運転インセンティブ保険」③「整備情報の共有化」④「リサイクル部品の更なる活用」⑤「自動車登録手続きの利用環境の向上」の5つについて調査。



Ⅱ-1. 「中古車トレーサビリティサービス」

Ⅱ-1. 「中古車トレーサビリティサービス」

①ユーザー

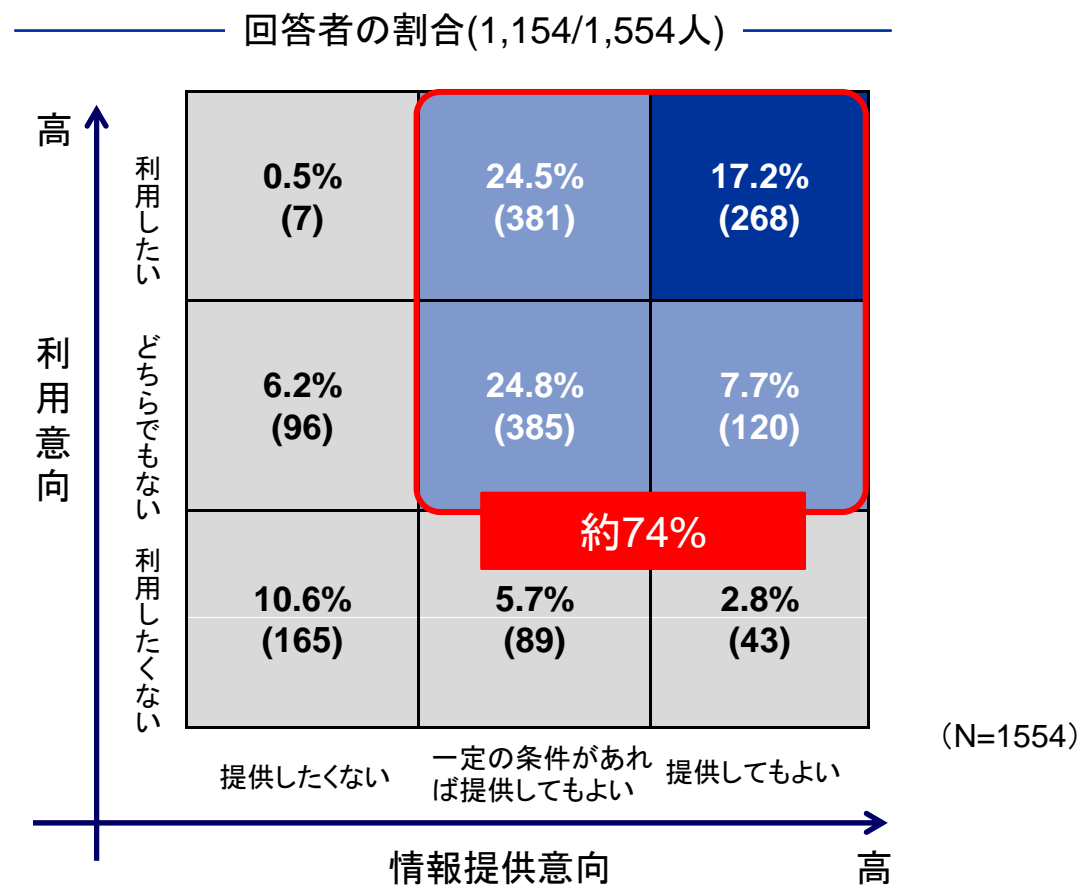
分析

■ 中古車トレーサビリティサービスについて、「利用可能性及び情報提供意向がある」自動車ユーザーは、全体の約74%。

質問

問(縦軸): 中古車トレーサビリティサービスを中古自動車の購入時に利用したいですか? (択一)

問(横軸): ご自身の自動車の整備・事故情報等を中古車トレーサビリティサービス提供者へ提供してもよいですか? (択一)



Ⅱ-1. 「中古車トレーサビリティサービス」

①ユーザー

分析

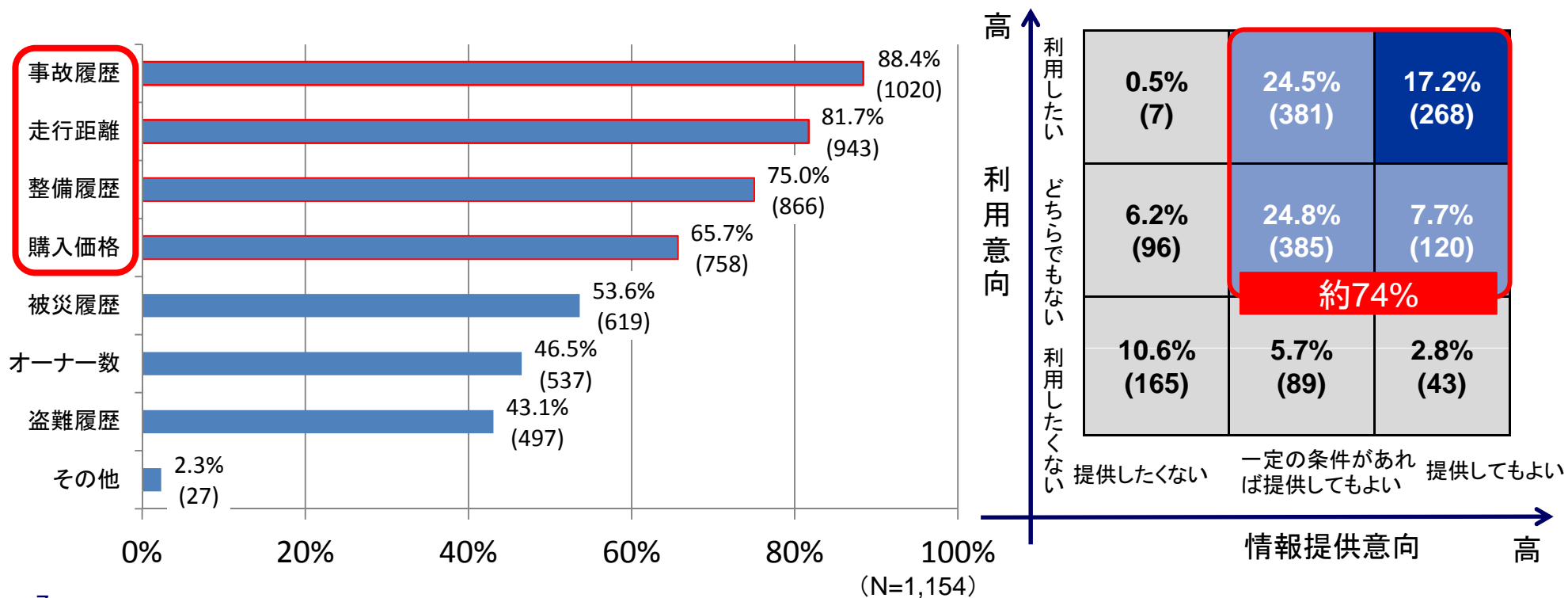
■ 中古車トレーサビリティサービスの「利用可能性及び情報提供意向がある」自動車ユーザーが必要とする情報は、「事故履歴」、「走行距離」、「整備履歴」、「購入価格」の順。

質問

問：中古自動車を安全・信頼して購入するには、どのような情報を知りたいですか？（複数選択）

利用可能性及び情報提供意向がある自動車ユーザーが
サービスを利用するにあたり必要とする情報

回答者の割合(1,154/1,554人)



Ⅱ-1. 「中古車トレーサビリティサービス」

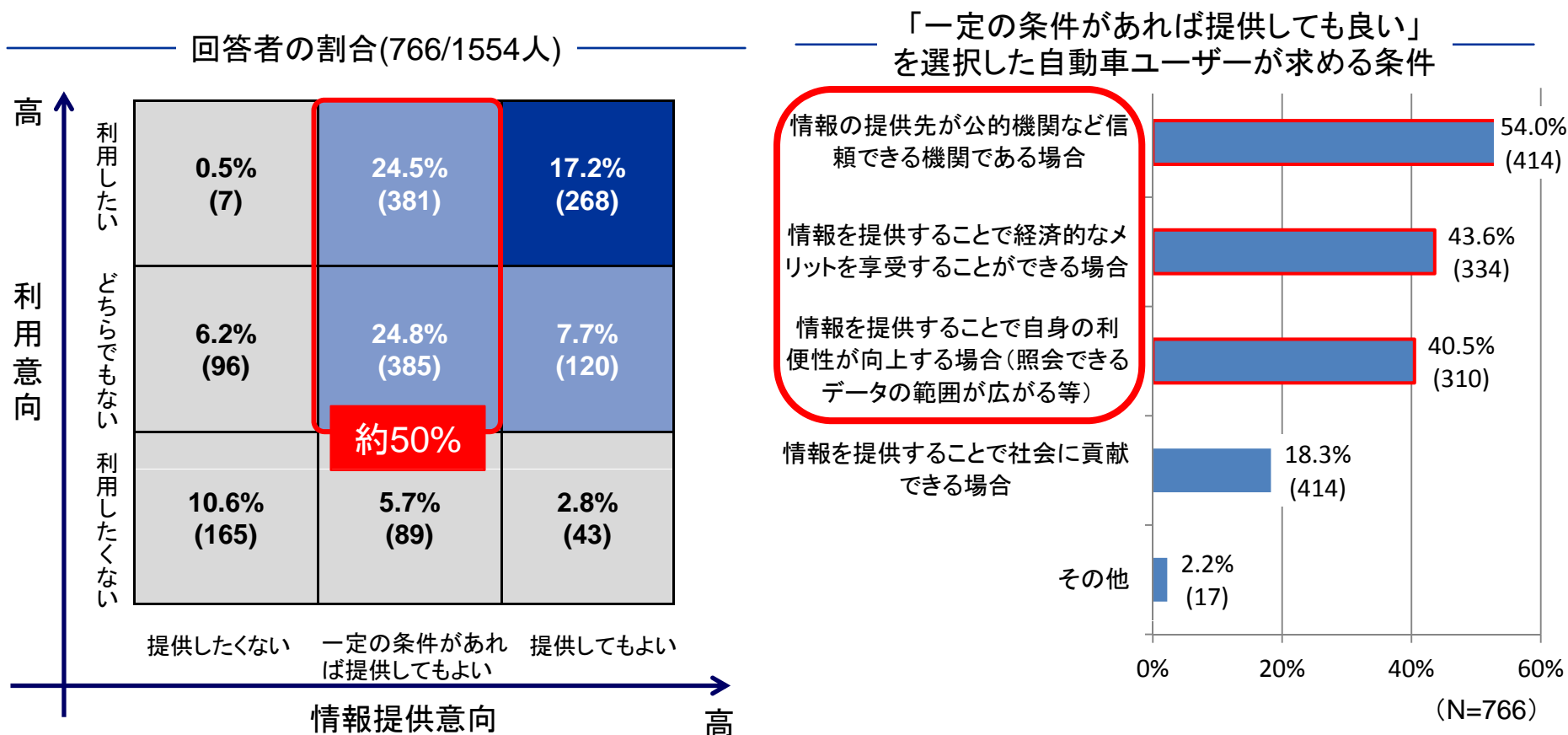
①ユーザー

分析

- 中古車トレーサビリティサービスのために「一定の条件があれば情報を提供しても良い」とする自動車ユーザーが求める条件は、「情報の提供先が公的な機関」、「経済的なメリットの享受」の順。

質問

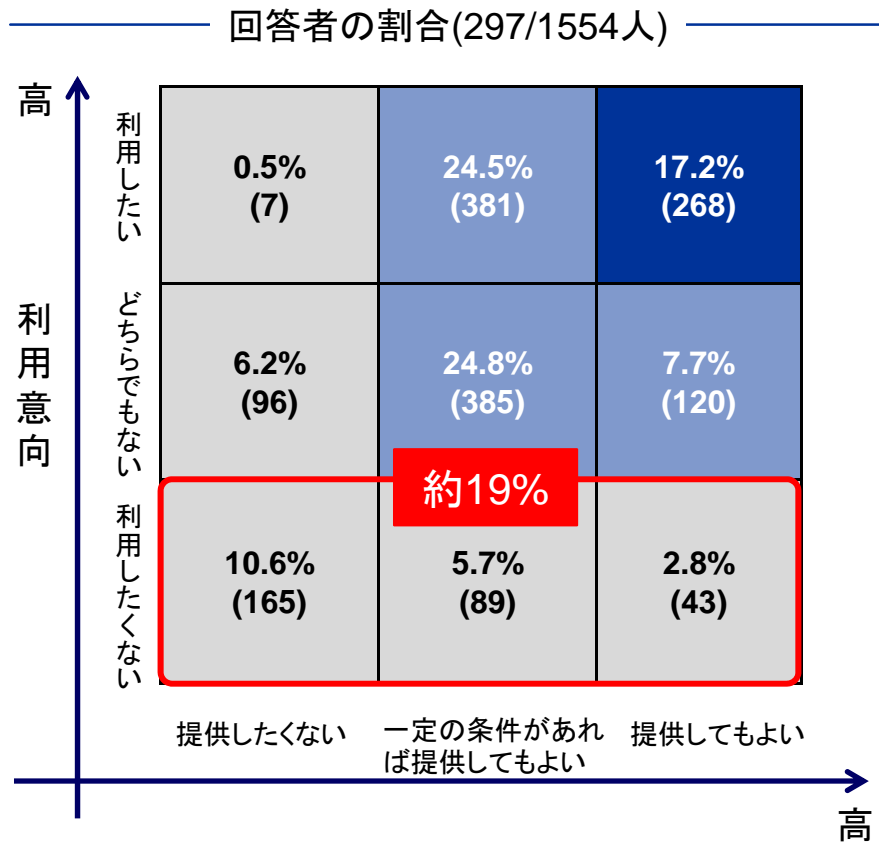
問: 「一定の条件」を選択された方にお聞きます。どのような条件であれば事故履歴、盗難履歴、修理履歴、整備履歴、走行距離等の個々の自動車に関連する情報をサービス提供者へ提供してもかまわないですか。(複数選択)



Ⅱ-1. 「中古車トレーサビリティサービス」

①ユーザー

- 中古車トレーサビリティサービスを「利用したくない」と回答した自動車ユーザーの主な理由(自由記述)



主な理由

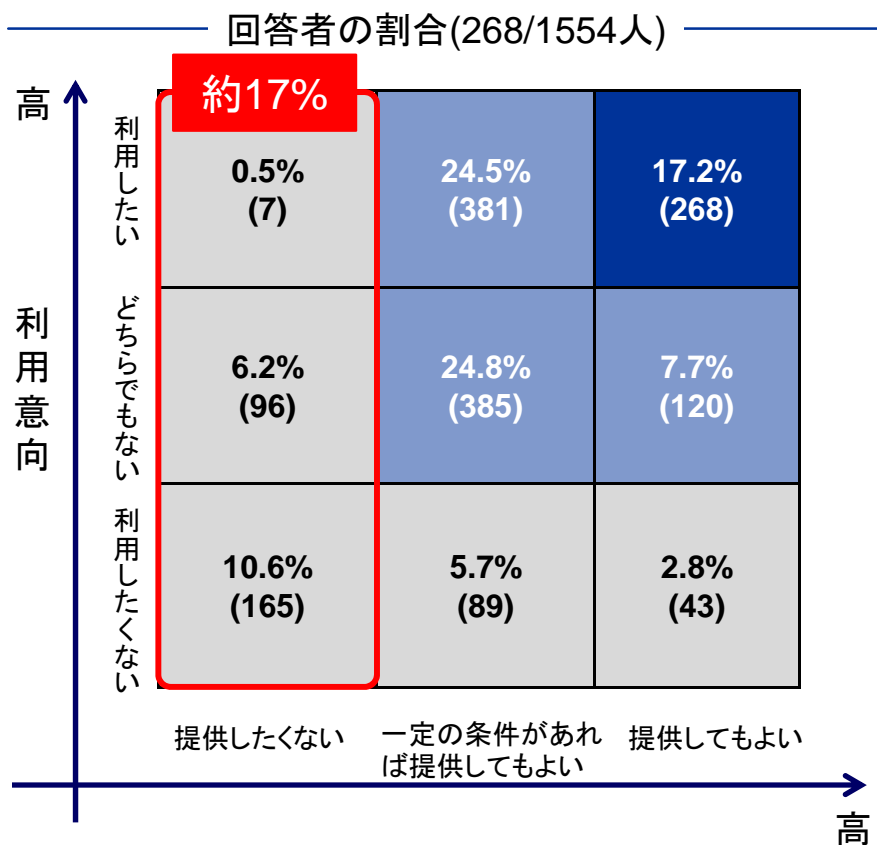
カテゴリ	件数
中古車を購入しない	97
特に利益があると思えない	43
手続き等が煩雑で手間がかかる	23

N=1,554

Ⅱ-1. 「中古車トレーサビリティサービス」

①ユーザー

- 中古車トレーサビリティサービスを行うために必要な情報をサービス提供者へ「提供したくない」と回答した自動車ユーザーの主な理由(自由記述)



主な理由

カテゴリ	件数
個人情報の流出を不安に思う	57
特に利益があると思えない	40
手続き等が煩雑で手間がかかる	29

N=1,554

Ⅱ-1. 「中古車トレーサビリティサービス」

②ディーラー

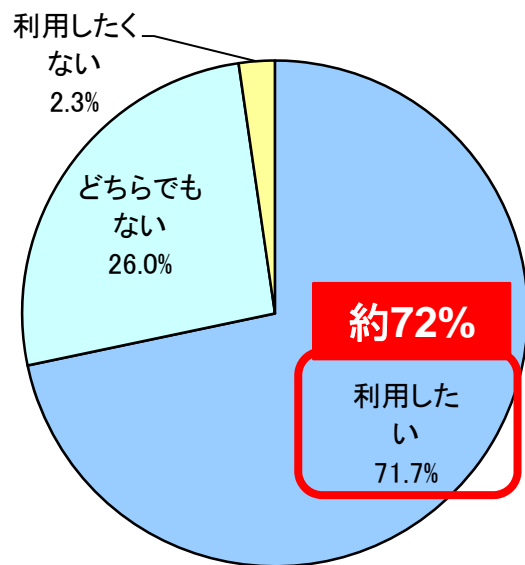
分析

- 中古車トレーサビリティサービスを中古自動車の取引時に「**利用したい**」とするディーラーは、**全体の約72%**。
- その情報を販売時に自動車ユーザーに「**提供したい**」とするディーラーは**全体の約61%**。

質問

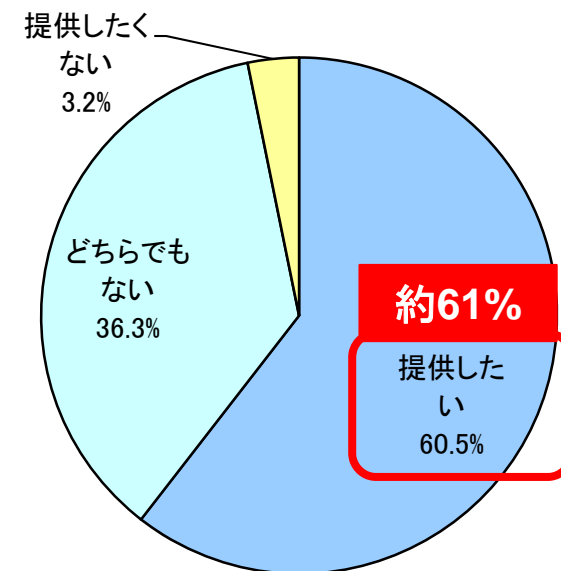
問(左): 中古車トレーサビリティサービスを中古自動車の取引時に利用したいですか? (択一)
問(右): 中古車トレーサビリティサービスで得た情報を販売時に顧客へ提供したいですか? (択一)

サービス利用意向の割合



N=562

情報の提供意向の割合



N=562

Ⅱ-2 安全運転インセンティブ保険

Ⅱ-2. 安全運転インセンティブ保険

①ユーザー

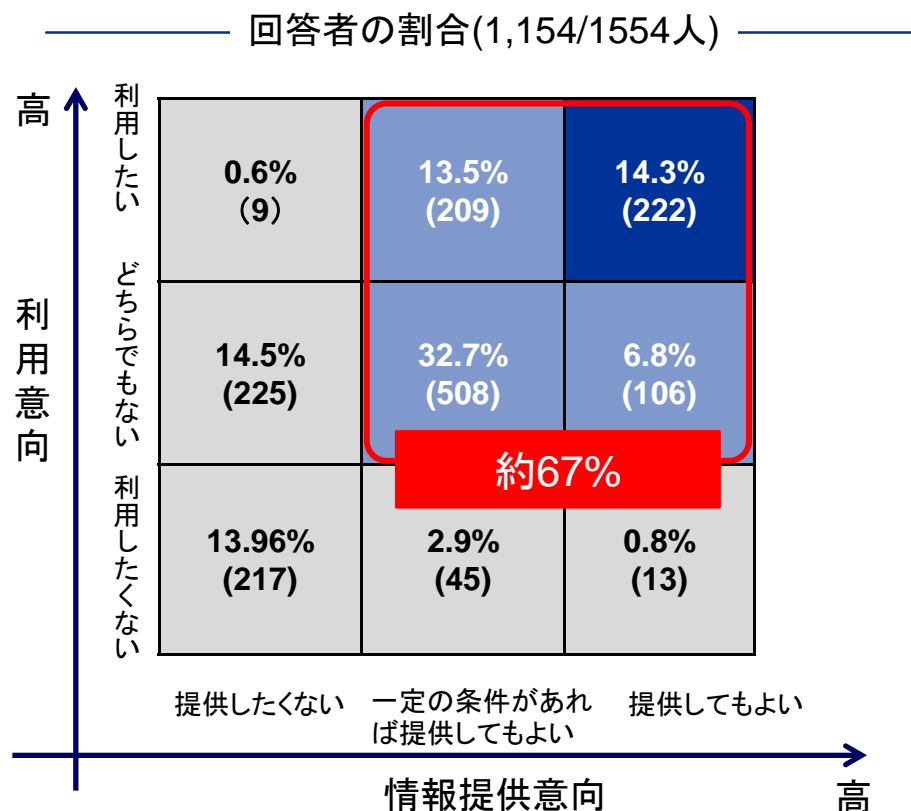
分析

- 安全運転インセンティブ保険へ「**加入可能性及び情報提供意向がある**」自動車ユーザーは**全体の約67%**。

質問

問(縦軸):自動車情報を活用した安全運転インセンティブ保険に加入したいですか? (択一)

問(横軸):その保険サービスを受けるために必要なプローブ情報を損害保険会社へ提供してもよいですか? (択一)



Ⅱ-2. 安全運転インセンティブ保険

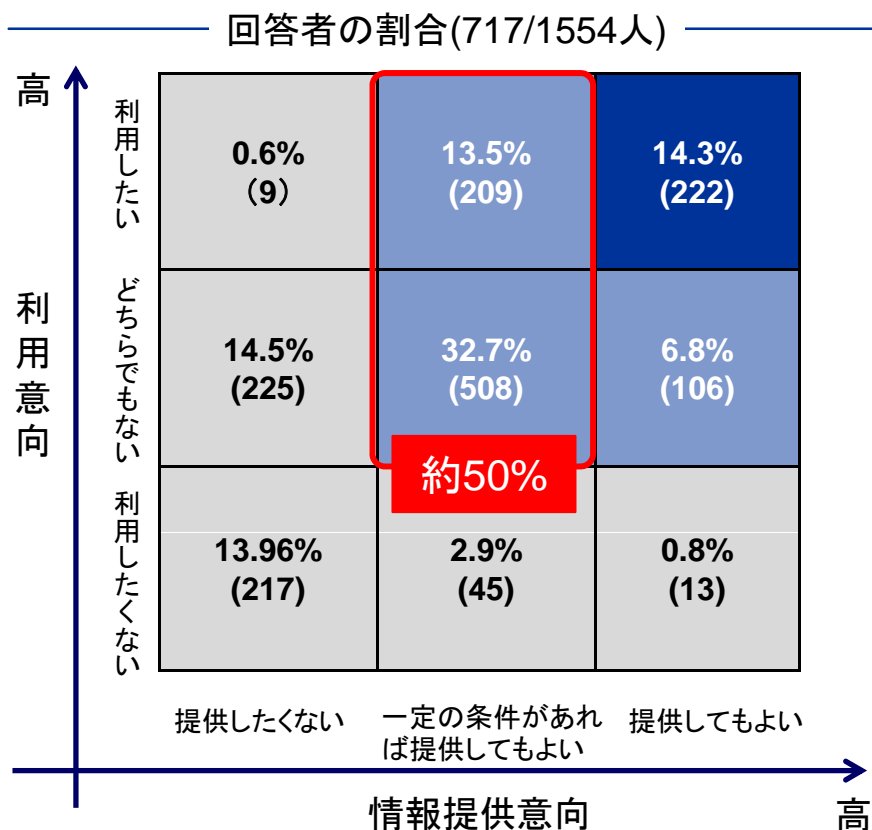
①ユーザー

分析

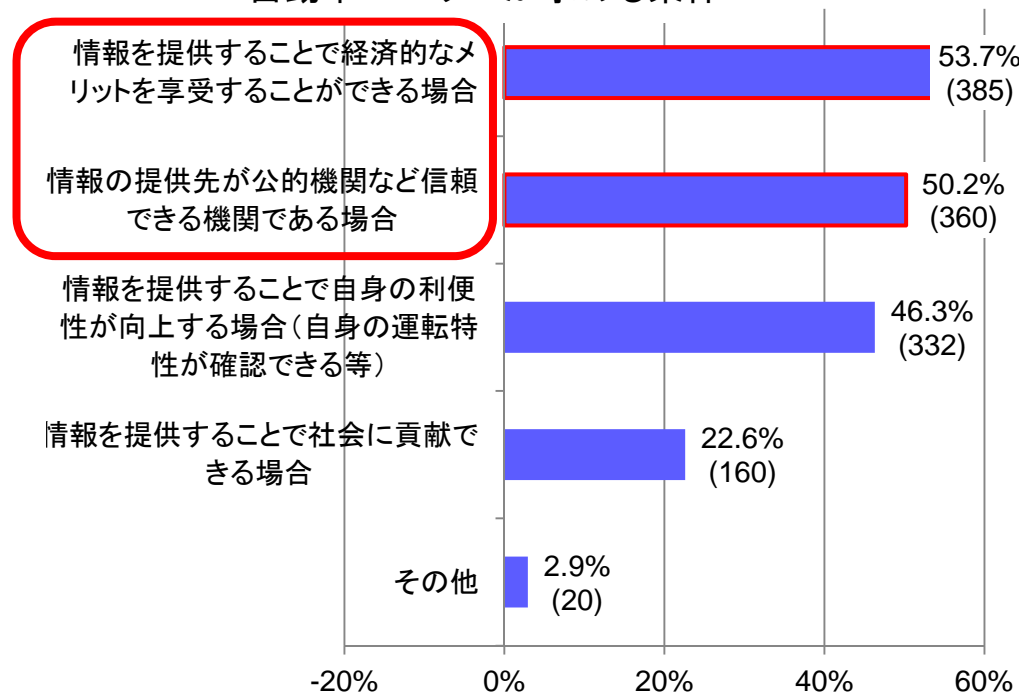
■ 安全運転インセンティブ保険への加入にあたり「一定の条件があれば情報を提供しても良い」とする自動車ユーザーが必要とする条件は、「経済的なメリットの享受」、「提供先が公的機関」の順。

質問

問: 「一定の条件」を選択された方にお聞きます。どのような条件であれば走行キロ、急ブレーキや等の運転特性等のプローブ情報を損害保険会社へ提供してもかまわないですか? (複数選択)



「一定の条件」を選択した自動車ユーザーが求める条件



(N=717)

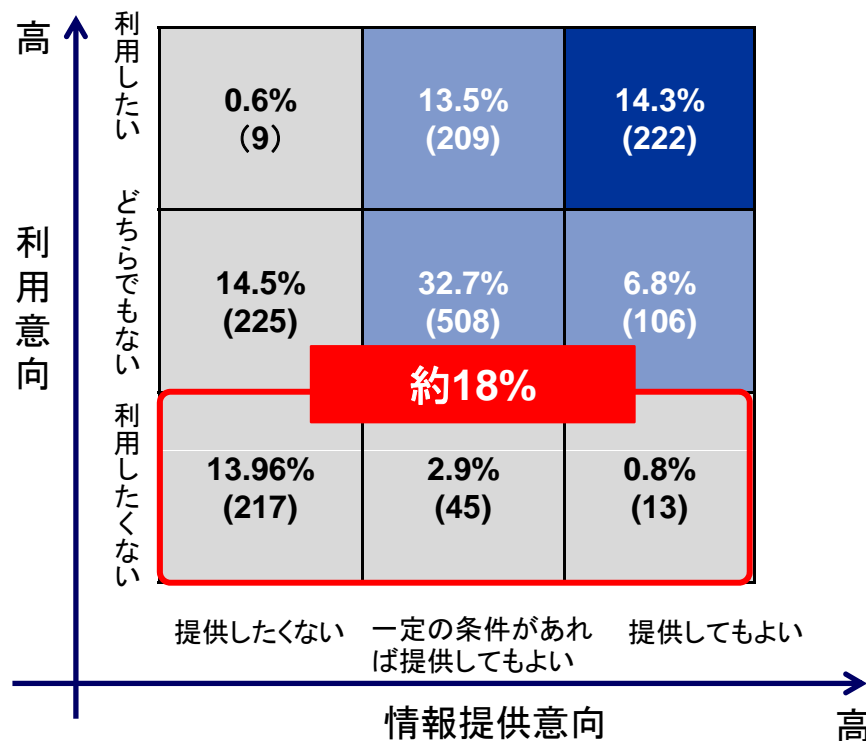
© 2014. For information, contact Deloitte Tohmatsu Consulting Co., Ltd.

Ⅱ-2. 安全運転インセンティブ保険

①ユーザー

- 安全運転インセンティブ保険を「利用したくない」と回答した自動車ユーザーの主な理由(自由記述)

回答者の割合(275/1554人)



主な理由

カテゴリ	件数
個人情報の流出を不安に思う	47
特に利益があると思えない	44
公平性が担保されない	41

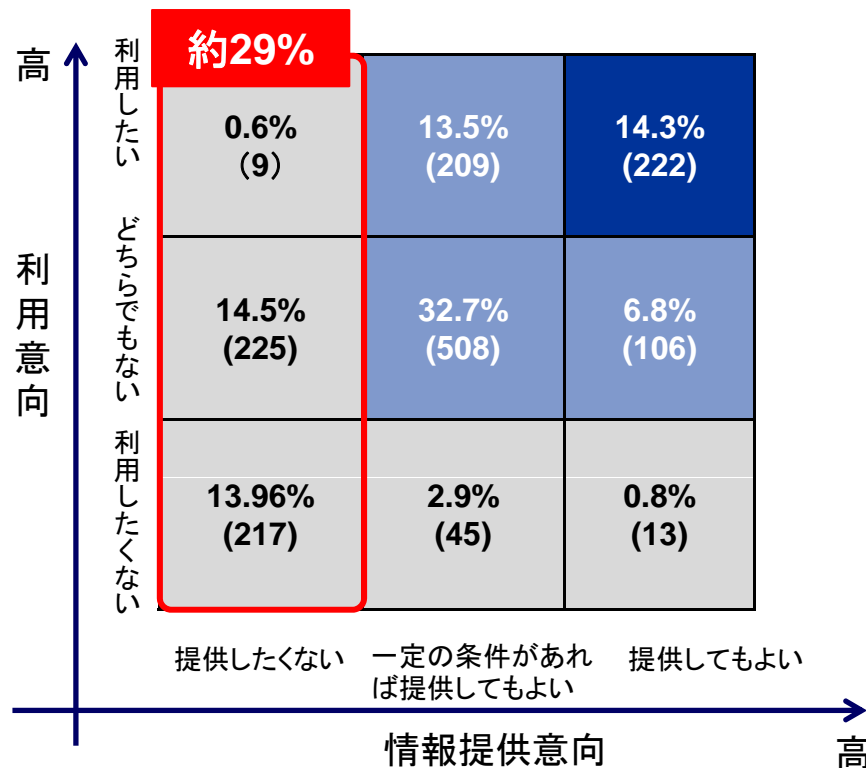
N=1,554

Ⅱ-2. 安全運転インセンティブ保険

①ユーザー

- 安全運転インセンティブ保険に必要な情報を損害保険会社に「提供したくない」と回答した自動車ユーザーの主な理由(自由記述)

回答者の割合(451/1554人)



主な理由

カテゴリー	件数
個人情報の流出を不安に思う	103
手続き等が煩雑で手間がかかる	64
特に利益があると思えない	59

N=1,554

Ⅱ-2. 安全運転インセンティブ保険

②ディーラー

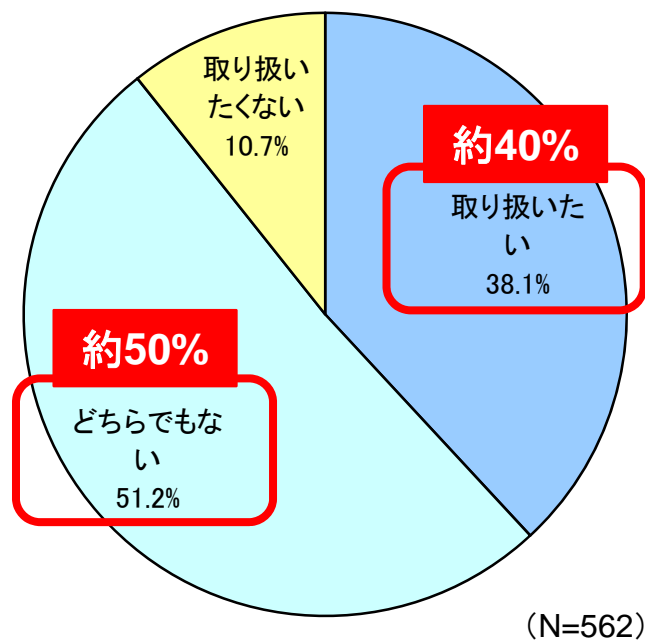
分析

- 安全運転インセンティブ保険を、「取り扱いたい」とするディーラーは全体の約40%。他方、「どちらでもない」とするディーラーは全体の約50%。

質問

問: 安全運転インセンティブ保険を取り扱いたいですか? (択一)

————— ディーラーの取り扱い意向 —————



Ⅱ－3. 「整備情報の共有化」

Ⅱ－3. 整備情報の共有化

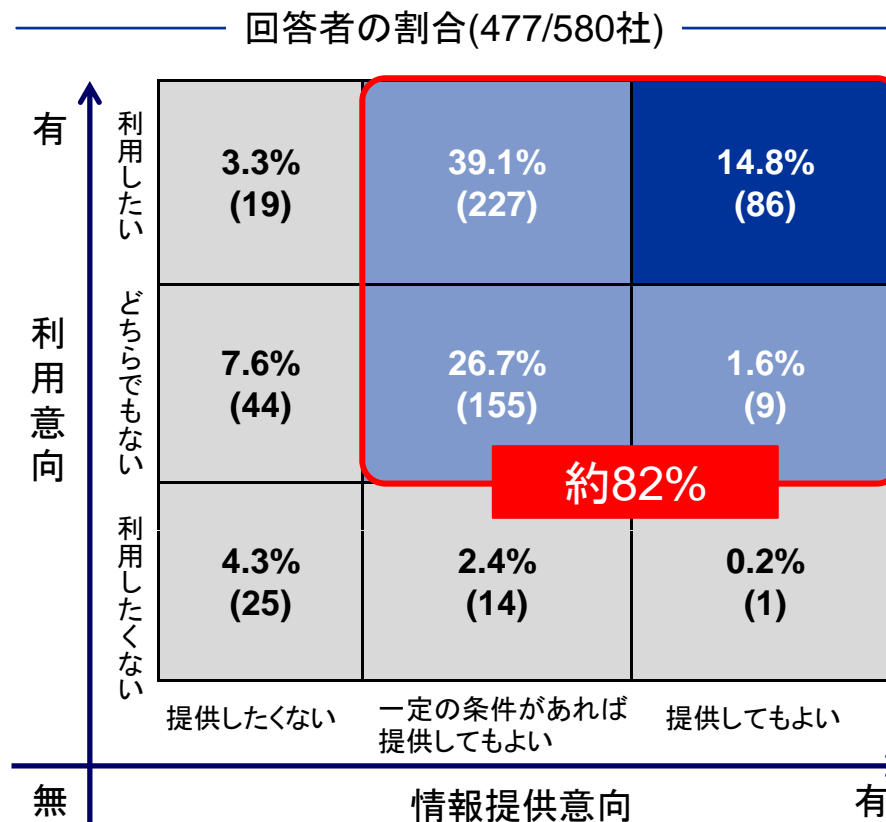
③整備

分析

- 効率的な整備を実施するサービスについて、「利用可能性及び情報提供意向がある」整備事業者は 全体の約82%。

質問

問(縦軸): 効率的な整備の実施に関するサービスを利用したいですか? (択一)
 問(横軸): 整備履歴等の情報を整備に関するサービス提供者へ提供してもよいですか? (択一)



Ⅱ-3. 整備情報の共有化

③整備

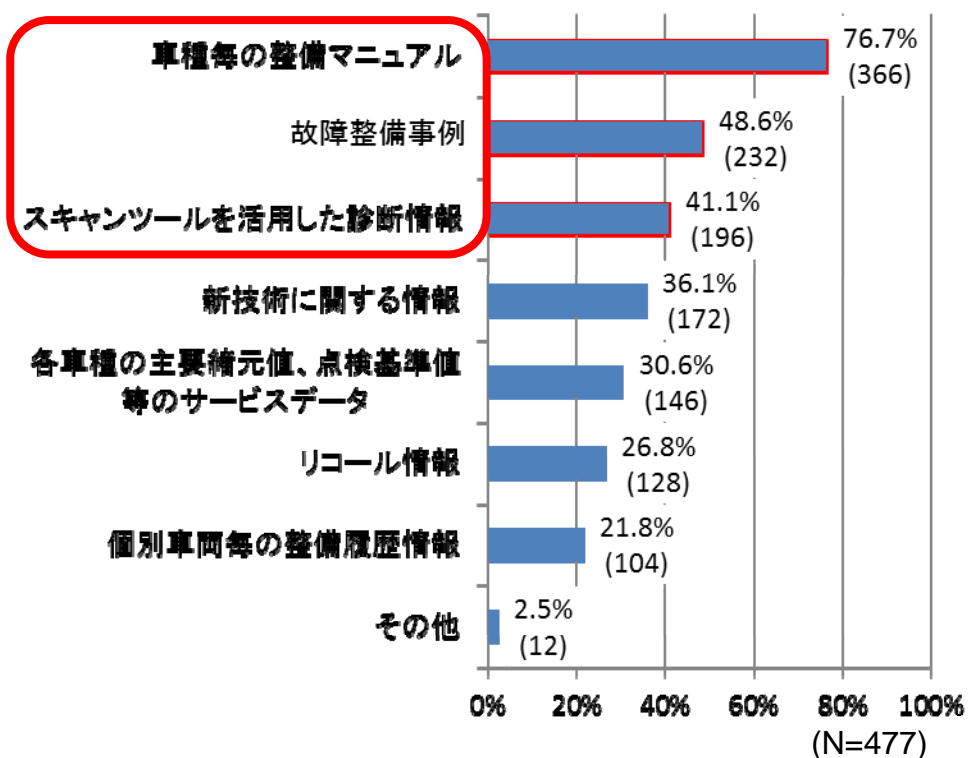
分析

■ 効率的な整備を実施するサービスについて、「**利用可能性及び情報提供意向がある**」整備事業者が必要としている情報は「**車種毎の整備マニュアル**」、「**故障整備事例**」、「**スキャンツールを活用した診断情報**」の順。

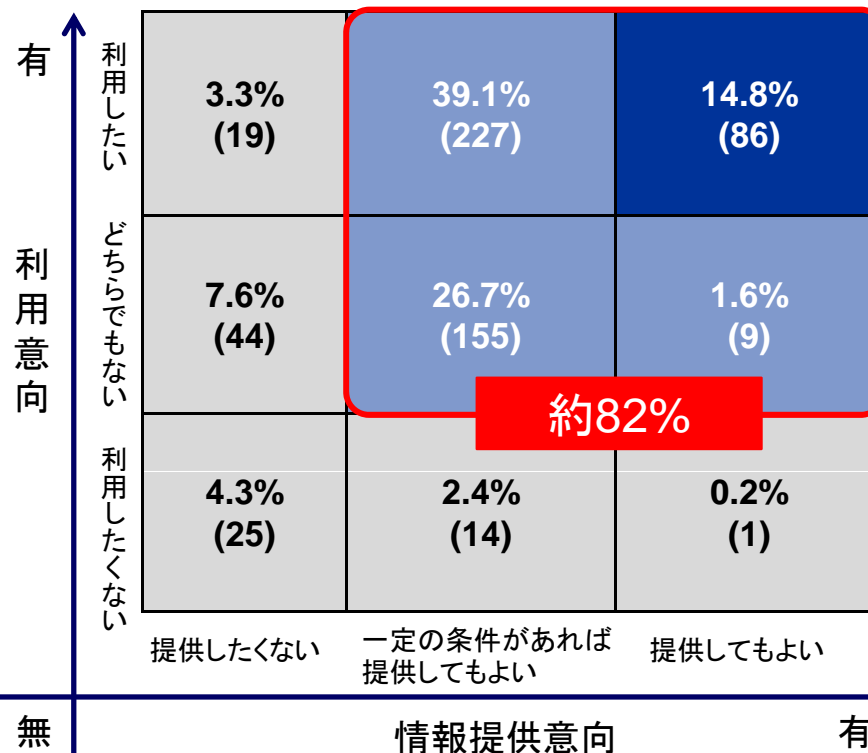
質問

問: 効率的な整備を実施するサービスを利用するためにどのような情報が必要ですか? (複数選択)

利用可能性及び情報提供意向がある
整備事業者が必要としている情報



回答者の割合(477/580社)



Ⅱ－４．「リサイクル部品の更なる活用」

Ⅱ-4. リサイクル部品の更なる活用

③整備

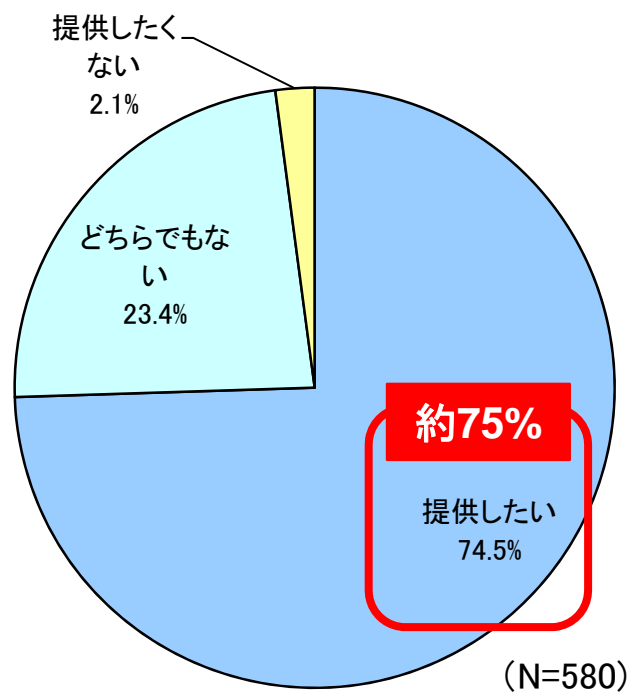
分析

■ リサイクル部品の活用サービスを「提供したい」整備事業者は全体の約75%。

質問

問:リサイクル部品の活用サービスを提供したいですか?(択一)

サービス提供の意向



Ⅱ-4. リサイクル部品の更なる活用

③整備

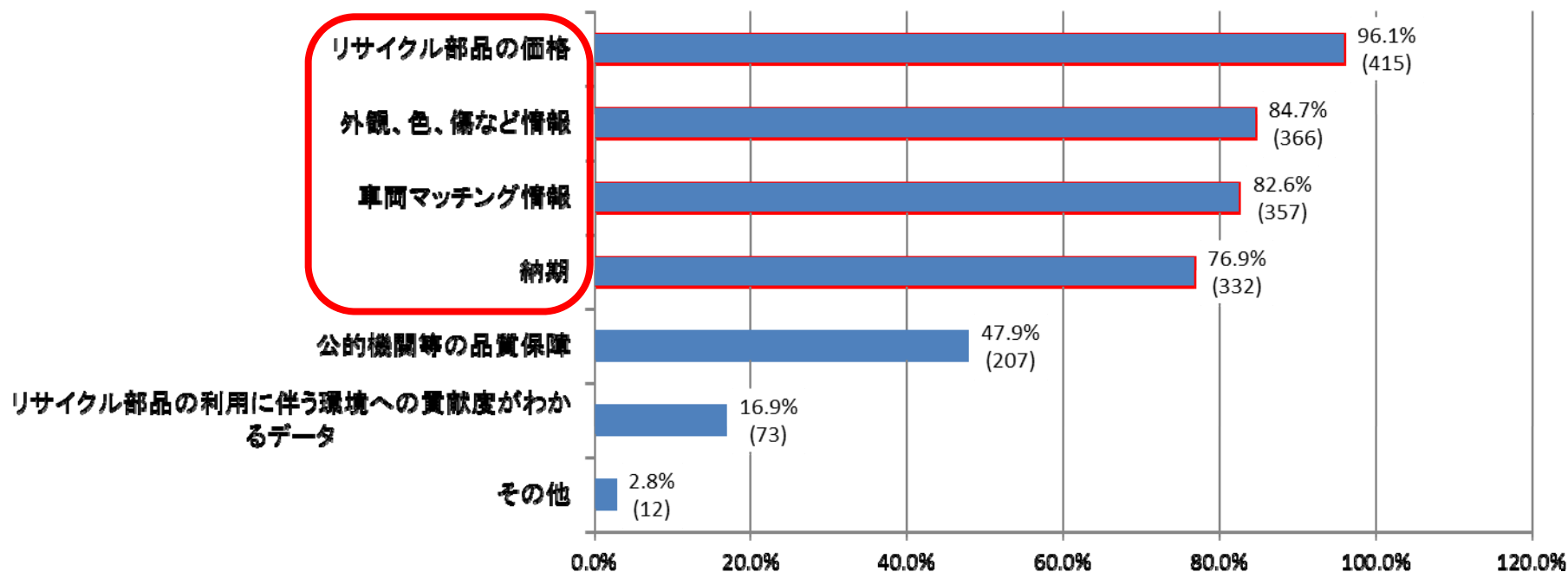
分析

■ リサイクル部品を「利用したい」整備事業者が必要としている情報は、「リサイクル部品の価格」、「外観・色・傷などの情報」、「車両マッチング情報」、「納期」の順。

質問

問:自動車修理の際にどのような情報があればリサイクル部品を利用したいですか?(複数選択)

自動車修理の際に必要な情報



(N=432)

Ⅱ－4リサイクル部品の更なる活用

①ユーザー

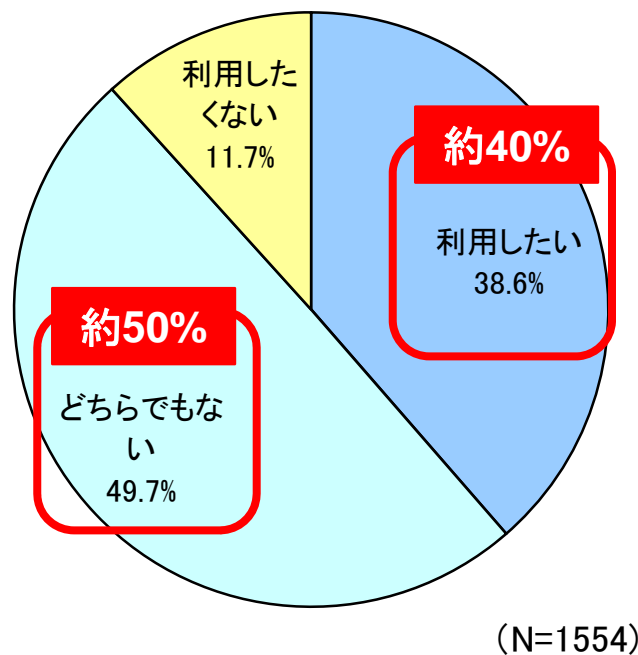
分析

■ リサイクル部品の活用サービスの利用について、「利用したい」とする自動車ユーザーは全体の約40%。他方、「どちらでもない」とする自動車ユーザーは全体の約50%。

質問

問:リサイクル部品の活用サービスを利用したいと思いますか?(択一)

サービス利用の意向



Ⅱ-4. リサイクル部品の更なる活用

①ユーザー

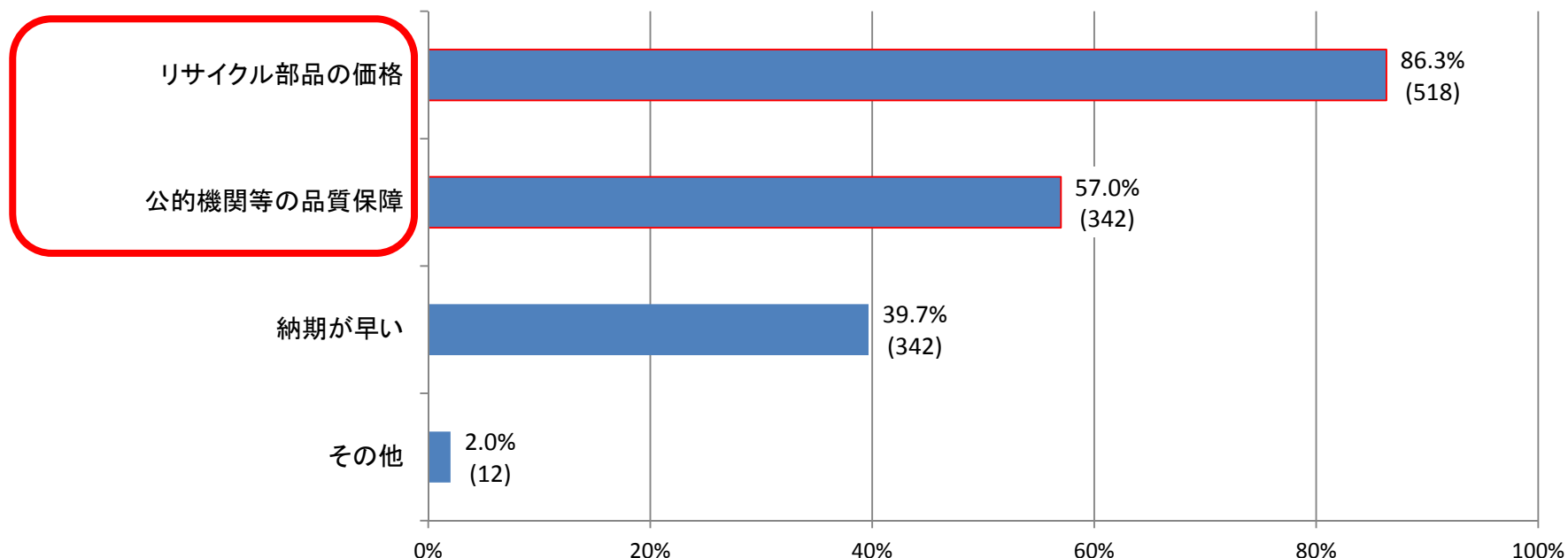
分析

■ リサイクル部品の活用サービスを利用したい自動車ユーザーの望むメリットは、「リサイクル部品の価格」、「公的機関等の品質保証」の順。

質問

問:自動車修理の際にどのようなメリットがあればリサイクル部品の活用サービスを利用したいと思いますか？(複数選択)

リサイクル部品の活用サービスに必要なメリット



(N=600)

Ⅱ－5. 「自動車登録手続きの利用環境の向上」

II-5. 自動車登録手続きの利用環境の向上

②ディーラー

③整備

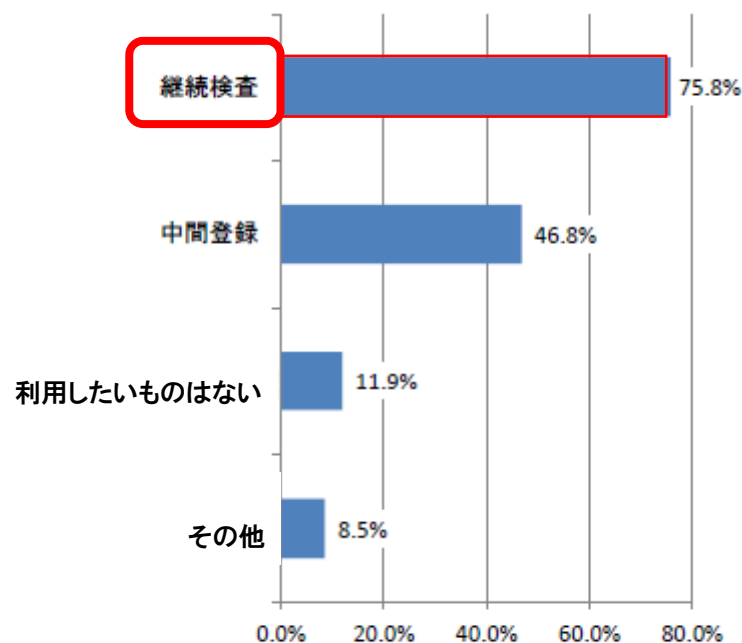
分析

- 期待されるOSSの拡大対象手続きは、「**継続検査**」が約8割。

質問

問：現在、OSSの対象手続きは、新車購入時の新規登録のみであり、平成29年度までに対象手続きの拡大を実現していくこととしています。どのような自動車関係手続きを利用したいと考えていますか。以下の選択肢よりお選びください。（複数選択）

OSSの利用ニーズ(N=1142)



分析

- マイナンバーの活用により期待される効果は、「**手続きの簡素化**」、「**手続きに係る時間の短縮**」、「**手続きに係る費用の削減**」の順。

質問

問：自動車登録手続きにマイナンバーを活用することで、どのような効果を期待していますか？以下の選択肢からお選びください。（複数選択）

マイナンバーを利用することで期待する効果(N=1,142)

